



令和2年度 【6月号】
上之郷中学校だより

《学校の教育目標》
自ら求め鍛え合う



【特集】
本校のコロナ対策

さあ、いよいよスタート！

家庭訪問にて（5月8日）

学校再開＝もう安心 ではないことを肝に銘じて

これからが本当の闘いなのかも!?

「今朝、何時に起きた？」
「7時半には起きていました。」
「おおっ！ 早くなったね。」
家庭訪問でこんな会話が
徐々に増えてきました。

学校が再開される日が近く、
生活を学校生活のリズムに戻さ
なくては…と感じている生徒が

多くなってきていると感じると
ともに、彼らの主体的に自分を
立て直そうとする気持ちが嬉しく
感じられました。

いよいよ登校日期間と分散登
校期間を経て、本格的に令和 2
年度が動き出します。

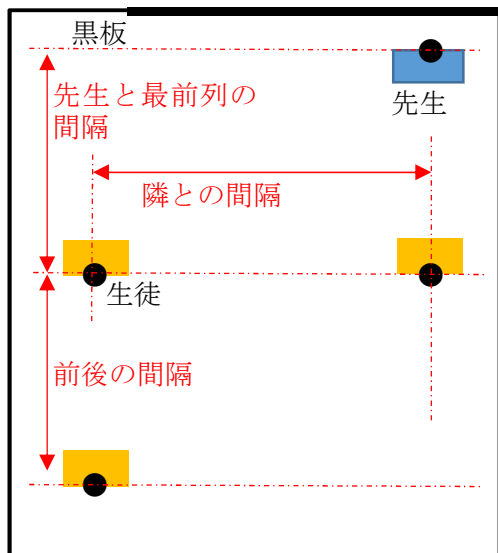
学校が再開され、社会が徐々

に通常に戻ってくると、「もう安心」
と、つい考えてしまいますが、こ
れからが私たちにとって、コロナ
ウイルスとの本当の闘いになる
のかもしれない。少し窮屈で
すが、対策を万全にして絶対に
子どもたちを守る構えで、学校
は再スタートをします！

【 特集 】 本校のコロナ対策

隣との間隔も前後の間隔も1～2m 開ける

可能な限り身体的な距離を確保



教室における身体的距離を確保する案として出された座席配置図

左図の通り、国からの通知等により教室における生徒の座席配置は、隣の生徒との距離、前後の距離、先生(教卓)からの距離ともに1～2m 開ける(いずれも体の中心から測定した距離)など、可能な限り身体的距離を確保するよう案として示されました。

これを受け本校では、下記の表に示した通り、この距離を確保した状態で考えられる様々なパターンを想定し、学校運営協議員の皆様も交えながら、最善の方法を考えた結果、どの方法にもメ

リットやデメリットがあるものの、下記の表「方法⑤」の通常通りの教室で一斉授業をすることが、生徒にとっては最もよいのではないかと判断をしました。予定では、6月第2週の分散登校期間終了までの3週間この状態で授業をしていくことになります。

生徒にとっては、しばらくの間落ち着かない部分があるでしょうが、子どもを守り抜くための措置です。どうか、ご理解のほどお願いいたします。

■ 身体的距離を確保しながら授業を進めるための考えられる方法とそのメリット・デメリット


方法	方法	メリット	デメリット
方法①	2年生は体育館を、3年生は多目的ホールをホームルームとして使用して授業を行う	確実に身体的距離を開けることが可能(規準以上の距離を開けることも可能)	エアコンのない部屋で、マスクを着用しながら授業を受けなければならない、熱中症の心配も必要
方法②	2・3年生は、学級を2つに分け、全校5学級(1年・2A・2B・3A・3B)として、5つの普通教室をホームルームとして使用し、授業を行う	確実に身体的距離を開けることが可能 見届けが容易で、先生の目が届きやすい	教科担任制の中学校で5学級を6人の職員でもつことは、教科や学年によって授業数が異なるため、時間割が組めない
方法③	方法②と同様に全校を5学級とし、その中の3学級は午前中に授業を行い、残り2学級は午後に授業を行う	確実に身体的距離を開けることが可能 見届けが容易で、先生の目が届きやすい	朝から登校する日があったり、朝はゆっくりできる日があったりするため、生活リズムが定着しにくい バスを含め消毒が不十分になる
方法④	2・3年生は学級を2つに分け、先生は廊下から2学級同時に指示を出しながら授業を進める	確実に身体的距離を開けることが可能	見届けが不十分になる 作業的な授業は可能だが、黒板を使った授業がやりにくいため、視覚的情報に弱さがあり、わかりにくい部分がある
方法⑤	学級を分けず、通常の教室で机を壁ぎりぎりのところまで広げて授業を進める	従来と大きく環境を変えることなく授業をすることが可能 全員を同じ条件で指導ができる	教室の壁ぎりぎりに位置する生徒にとっては違和感がある

新型コロナウイルス感染症から生徒を守る！

理科室では、マスク＋フェイスシールド着用

本校では、次のように対応

本校では、新型コロナウイルス感染症から生徒を守っていくため、分散登校期間終了後も下記の対応を継続させ、現在のところ6月末日までは行っていく予定でいます。それ以降は、感染症の状況によって判断します。(なお、表の給食と昼休みは、分散登校期間中にはありませんので、分散登校期間終了後に実施する内容を意味しています。)

朝	<ul style="list-style-type: none"> 生徒玄関前で健康観察カードを確認し、未提出者と記載されている体温が37℃を超えている生徒には、その場で体温測定をする マスクのない生徒には、その場でハンカチマスクやペーパーマスクをつくり着用を見届ける 玄関前でアルコール消毒を行う(下校時、校舎から出る時にも行う) スクールバスは、使用するたびに消毒をします。しかし、ご心配な方は、お手数をおかけして大変申し訳ありませんが、送迎をしていただいても構いません。
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> 学級担任が健康観察カードを確認するとともに、咳が出る生徒の有無を見届ける
授業	<ul style="list-style-type: none"> 話し合う場面では、マスクとフェイスシールドを着用し、近距離でも安心して話せるようにする 音楽の授業は、体育館で、全員フェイスシールド着用のもと実施する 机列を変えることができない理科室・PC教室を使用する場合には、全員マスクとフェイスシールド着用を着用して授業を行う 体育の時間において、生徒が密集・対面・接触する運動は行わない 共有して使用する教材・教具等を使うときには、30秒間手洗いを行う エアコン使用時も休み時間には確実に換気を行う(天候によっては、授業中にも換気をする) コロナウイルス様症状を訴える生徒は、第2保健室(会議室)で休養し、保護者の迎えを待つ
給食	<ul style="list-style-type: none"> 30秒間手洗い(♪Happy Birthday2回)を徹底して見届ける。その後、アルコール噴霧をする 配膳台は、毎回アルコールによる消毒を行う 机列をグループにせず食事をとる <p>(写真) 水道の蛇口にはワンタッチレバーハンドルを装着。握って回さなくても使用が可能に！</p> 
昼休み	<ul style="list-style-type: none"> 検温をし、カードに記入。担任はカードを確認し、朝に比べて著しく体温が変化しているようならば、養教に相談。場合により家庭連絡
掃除	<ul style="list-style-type: none"> 清掃活動の前後に30秒間手洗いを徹底して行う(職員が見届ける) ドアノブ等の清掃を担当職員が生徒とともに実施 雑巾を共用することなく、my 雑巾を使用して掃除を行う
放課後	<ul style="list-style-type: none"> 担当職員がドアノブや実験器具・楽器等教材・教具の塩素消毒とゴミ箱の見届けをする

* 教育相談を行う保健室には、パーテーションを設置。近距離でも話ができるようにしました。

今年度の夏休みは、半月間に（8/1～8/16）

コロナの影響で日程は大きく変更

月	日	曜	行 事
6	8	月	実力テスト(2・3年) (～9日)
	23	火	生徒総会
7	2	木	PTA 授業参観日, 懇談会
	27	月	期末テスト (～28日)
	31	金	1学期終業式
8	17	月	2学期始業式
	18	火	実力テスト(3年), 課題テスト(1・2年)
	26	水	三者懇談会 (～28日)
	29	土	PTA奉仕作業 (予備日 8/30)
	31	火	体育大会結団式 (予定)
9	1	火	体育大会団別集会 (予定)
	19	土	体育大会 (予定) (28日(月)の振替授業日に)
	25	金	進路説明会(3年)
10	2	金	実力テスト(3年)
	8	木	高校一日入学(3年), 実力テスト(1・2年)
	14	水	琵琶湖ホール声楽アンサンブル授業
	22	木	生徒総会
	27	火	三者懇談会(3年) (29・30日)
	28	水	琵琶湖ホール声楽アンサンブル公演
11	2	月	実力テスト(3年)
	4	水	東京研修(3年) (～6日) (予定)
	7	土	資源回収
	18	水	期末テスト (～19日)
12	2	水	三者懇談会 (～4日)
	18	金	合唱祭
	25	金	終業式
1	4	月	始業式
	27	水	乗鞍研修(2年) (～29日)
2	15	月	PTA授業参観日
3	9	火	公立高等学校第一次選抜 (～10日)
	16	火	卒業証書授与式
	26	金	修了式

* これは、5月22日現在のものです。

ここに掲載した行事は、下記の点に留意しながら作成しました。なお、今後も、新型コロナウイルス感染症の影響で、急に変更を余儀なくされることが考えられます。学校としては、その場合にもできる限り生徒の思いを大切にし、過重負担にならないよう配慮をしますが、どうしても窮屈な日程になってしまいます。どうかご理解・ご協力をお願いします。

- 1学期末の評定(通知表)は、授業日数があまりにも少ないため8月末に出します。当然、1時間あたりの評定にかかる比重が大きくなります。したがって、毎時間確実に「できた」「わかった」と実感できるようにしていくことが大切となります。
- 全校でのバス移動や更衣室での3密状態を考えると水泳の授業は感染リスクが大きく、生徒を守り切れないと判断し、今年度の水泳は中止します。
- 夏休が短縮されるため、夏の課題(研究・作品)は、ありません。ただし、研究や感想文は、提出いただければ、学校から直接可児郡の審査に応募します。また、時間数不足のため、可児郡の美術展は中止となりました。
- 体育大会は、明らかに密集していると思われる種目(綱引き、大縄跳び)は行えませんが、それ以外の種目をできる限り3密にならないよう工夫しながら実施する方向で考えていますが、かなり、縮小しての実施となります。なお、授業時間数確保のため、体育大会の振替休業日は設定せず、9月28日(月)は、普通授業日となります。
- 芸術鑑賞会・敬老会は、実施しません。これは、3密になり、お年寄りの方に感染させてしまうことを避けるためです。
- 「琵琶湖ホール声楽アンサンブル」(プロの声楽家集団)を10月に2度、本校にお招きし、1度は各学級の音楽の授業で声の出し方をプロから直接学ぶ機会を設け、1度は公演をしていただいたり、プロと一緒に合唱をしたりする予定です。そして、これらの活動を通して12月の合唱祭に向けて、本格的な合唱に取り組み、最高のパフォーマンスができるようにしていくつもりでおります。

生活実態調査

3週間で学習時間が一人平均約40分間増加

起床時刻, 学習時間ともに大きく改善

5月15日の家庭訪問で生活習慣や家庭学習の状況について生徒一人一人に尋ね、前回の調査からの変化をまとめました。

その結果、起床時刻の全校平均が7時55分から7時36分に20分程度早くなったり、一日の勉

強時間の平均が1時間45分から2時間24分に40分程度増加したりするなど、この3週間で生活習慣が大きく改善されていたことがわかりました。

特に、前回の調査よりも1時間以上、起床時刻が早くなっ

た生徒が全校の約2割もいたり、1日の学習時間が1時間以上増えた生徒が、全校の4割以上もいたりするなど、一人一人の学校再開に向けて自分の生活や学習を立て直していこうとする思いが伝わってくる結果となりました。

主体的に学ぶ姿勢に変化が認められる結果

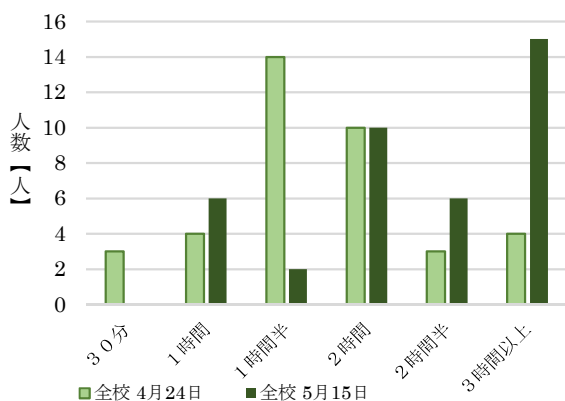


図1 勉強時間の分布(前回との比較)

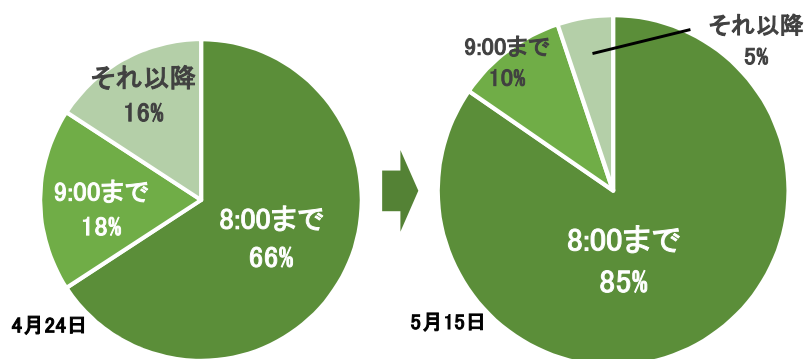


図2 起床時刻の割合(前回との比較)

■ 約8割の生徒が2時間以上学習

図1は、勉強時間を3週間前と比較したものです。濃い線が今回の結果を表しています。

3時間以上学習していると答えた生徒が4名から15名に変化。また、この生徒を含め2時間以上学習していると答えた生徒が全体の44.7%にあたる17名だったのが、31名(79.5%)に増加するなど、学習時間がこの3週間で大きく変化したことがわかりました。

起床時刻も、8時までに起きている生徒が、前回調査では66%だったのが今回85%に増加したり、9時以降に起きていた生徒が減少したりするなど、大きく変化していることがわかりました。

■ 変化したのは、時間だけ？

今回提出された課題を見ていて最も強く感じたことは、学習に向かう丁寧さが今までもとは全く異なっていたことです。

提出することが目的ではなく、どこができていないのか、どうしたらできるようになるのかを考えた跡がはっきりわかるものがほとんどでした。中には、「ここがなぜこうなるのかを教えてください。」と、

付箋が貼り付けてあるなど、わかりたいという強い願いが感じられるものもありました。

これは、変化したのが時間だけの問題ではなく、主体的に学ぶ姿勢に大きな変化があったととらえることができます。

今回の取組は、学校で大切にしている3つの資質・能力の一つ“主体性”を伸ばすことができたと言うことができそうです。

学校と家庭, 家庭と学校で連続した学びに

学校再開後、本校では生徒たちの学びを連続させるために次のような取組を行っていきます。

授業の終わりや帰りの会に、家に帰ってから自分がやってみたいことやすべきことを考える時間

を位置づけます。そして翌日、それができていることを見届けたり、授業で活用したりします。

これにより、学校での学びを学校だけで終わらせず、連続したものとなるように目指していきます。

6月の行事予定

日	曜	行事	下校時刻
1	月	分散登校期間(午前授業)	12:15
2	火	対面式	12:15
3	水		12:15
4	木		12:15
5	金		12:15
6	土		
7	日		
8	月	実力テスト(2・3年)	12:15
9	火	実力テスト(2・3年)	12:15
10	水		12:15
11	木		12:15
12	金		12:15
13	土		
14	日		
15	月		16:15
16	火		17:30
17	水		17:30
18	木		16:15
19	金		17:30
20	土		

日	曜	行事	下校時刻
21	日		
22	月		16:15
23	火	生徒総会	17:30
24	水		17:30
25	木		16:15
26	金		17:30
27	土		
28	日		
29	月		16:15
30	火		17:30

7・8月のおもな予定

2日(木) 授業参観日, 懇談会
 27日(月)~28日(火) 期末テスト
 31日(金) 第1学期 終業式

8/17(月) 第2学期 始業式
 26日~28日 三者懇談会
 29日(土) PTA 奉仕作業



お知らせ

マスクでもよく取り上げて
 いますが

暑い時期のマスクに注意！

マスクは、体の熱と水分を外に逃がさない効果があります。だから、寒い時期のマスクはととても有効に作用します。

だったら、暑い時期は…。

熱が口から逃げていかない。口の中の湿度が保たれているから、のどの渇きを感じない。つまり、熱中症のリスクが高まるのです！

今まであまり経験をしてこなかった“夏のマスク”。のどが渇いてなくても水分補給を忘れないこと。この夏は、熱中症も注意です。

着任のご挨拶

本校事務職員 柴田法昭は、体調不良により退職し、6月1日より渡邊博美が着任しました。

前任者と同様、よろしくお願ひいたします。はなはだ失礼かと存じますが、書面にて着任のご挨拶を申し上げます。